

京セラ株式会社

【公共・産業用大型太陽電池の開発・製品化】

功績

地球温暖化防止には、その原因のひとつとなるCO₂を排出せず、太陽のエネルギーによって発電可能な太陽電池のさらなる普及が必要です。京セラでは、156mm×156mmの多結晶太陽電池セルを6×9枚に配列した54枚の公共・産業用太陽電池モジュールを主流としていましたが、このたび太陽電池セルを6×10枚の配列で60枚使用し、大型化した太陽電池モジュールを開発しました。公称出力は238.1Wで、本製品42枚でちょうど10kWのシステム設計が可能となっています。

近年、大規模なソーラー発電所の建設が急速に拡大しており、今回開発した大型太陽電池モジュールは1枚あたりの出力値が高いため、少ない枚数での大出力設置が可能となります。また、設置に要する架台は、重量で約5%の資源を削減でき、省資源に貢献します。太陽電池自体は使用時にエネルギーを発生させるものであり、エネルギーは消費しないため、社会全体のエネルギー削減にも貢献します。